



高橋 芳夫 議員

高橋 芳夫議員 町には、役場、農協、各種団体、それに各地区が主催するイベントなど多くの祭があり、そこには人が集まる。どんなイベントや祭でも、子どもを集める工夫が必要であり、子どもが集まると親が来て、老人も来る。そうした流れを作ることが必要である。

役割を担い、地域おこしに貢献してきた着ぐるみ化されたマスクोटトキャラクターの総称を言う。

代表的なものは、「国宝・彦根城400年祭」の「ひこにゃん」で、彦根の特産品やお菓子など様々な関連商品がインターネットでも販売された事から全国規模の人気を博した。

子どもたちからイベントに集まってもらうためにマスクोटトキャラクターを作り、賑やかなイベントの助けには。

丹産業課長 「ゆるキャラ」とは、イベント時のマスクोटト、名産品の営業マンとしての

# マスクोटトキャラクターでイベントに賑わいを

## 回答 「美杉ちゃん」を大切にしながら勉強する

のは、それまでの「素人が作成したものならではのゆるさ」が売りの「ご当地キャラクター」とは違い、広告会社等のいわゆる「プロ」が自治体の依頼を受けデザインや運用に

取り組む、戦略的に精錬されたプランニングに位置付けられて台頭している。

管内にも、「かむてん」や「おおくらくん」など8市町村に存在し、当町にも「美杉ちゃん」という商工会のイメージキャラクターがある。

町独自の「ゆるキャラ」には、PR役として一定の効果があり、小・中・高生あるいは芸文協を含めて多くの意見を頂き、キャラクタ

ター考案を通して町の魅力発見や理解を深めることは有意義な機会になる。

また、着ぐるみのデザインや制作などにおよそ200万円が掛かることなども課題と考

えている他、あまりに全国的にもゆるキャラが溢れていることから、埋もれてしまうという現実もある。

こうしたことから、商工会の「美杉ちゃん」も大切にしながら、どのように町のキャラクターを考えたらいいか、アプローチを含めて勉強していきたい。

町長 ゆるキャラを否定する訳でなく、例えば、「美杉ちゃん」を使ったTシャツを販売してもあまり購入され



美杉ちゃんの被り物で楽しむ

# 町の公共用地 借地解消を!!

## 回答 解消を目指し取り組む



寒河江 宏一 議員

### 町の借地は

寒河江 宏一議員 町が、公共用地として使用している借地の件数と面積、使用料の状況について伺う。

川崎政策財政監 現在、役場駐車場、内町団地、羽場団地、旧谷口分校、神室放牧場、神室放牧場の道路、神室スキー場、多目的運動場の8件で、面積は103万4259㎡、賃借料の年額は421万3383円となっている。

寒河江議員 最上管内の各町村の状況は、公共用地の借地はほとんど無く、一部が共有地になっていたり、校舎



焼失した旧谷口分校

を解体時に更地にして戻す方向であった。

旧谷口分校の借地に關しては、今回良いタイミングだと思いが、こうした借地を公共用地として取得するなど具体的な計画はあるのか。

藤山環境整備課長 毎年、賃借料の改訂時期に限らず地権者の方と

交渉をしている。

町長 旧谷口分校については、所有者が示した額は町が示した額と差があり、交渉はうまくいかなかった。

また、役場駐車場、羽場団地、内町団地については、町の監査員からもできるだけ早めに購入すべきとの意見をいただいている。

### 利用しやすい

#### 役場駐車場に

寒河江議員 役場庁舎に來られた町民の方々が車を止める所が無く困っているが、駐車場の利用状況を伺う。

宮林総務課長 役場駐車場には75台分であり、職員48名に駐車許可を出して、一週間単位で16台に制限して可能な

車の車庫も離れており管理など無駄な時間が解消出来るかと考えるが、総務課長 公用車は、冬期間は全部車庫の方に止めるよう徹底する。新たな駐車場の規模や土地、さらに財政的に検討する必要がある。近くに用地が確保でき、地権者からの合意も必要である。

また、冬期間は職員の駐車を制限するなど、できる限り駐車場の排雪作業を行っている。

寒河江議員 駐車場を拡張できれば町民の方々の、公



狭い役場駐車場